

西里小学校区

地域ケア計画

～見つけて・つないで・対応する～

寂心さんの大クス



フードパル熊本



作成：熊本市高齢者支援センターささえりあ北部
令和8年3月現在

目 次

はじめに

1 西里校区の状況

(1) 校区の特色等

(2) 世帯の状況

(3) 人口及び要介護・要支援認定者数の状況

(4) 地域資源の状況

(5) 地域活動状況

2 地域における支えあい推進のための課題整理と今後の方向性

付図 介護・医療等資源マップ

高齢者サロン・体操教室等マップ

はじめに

高齢化の進展に伴い、地域ではひとり暮らし高齢者や高齢者のみの世帯の増加、認知症高齢者の増加が顕著となっています。このような中、地域で生活される高齢者を支えるため、地域包括ケアシステムの構築が必要です。

地域包括ケアシステムを構築するためには、高齢者の現状と地域資源について、高齢者自身や関係者が把握しておくことが重要です。また、高齢者を支えるために、地域で何ができるかということを検討していくことも重要です。

この計画書は、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせる地域の実現を目標として、地域で連携して地域包括ケアシステムを構築するために、現状を整理し、方針を定めるものです。

1. 西里校区の状況

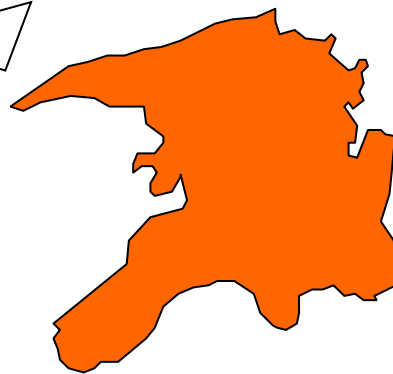
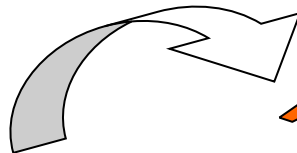
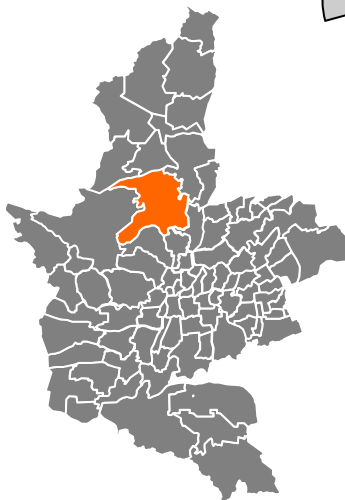
(1) 校区の特色等

西里校区は、西の河内町や小萩山から続く丘陵地帯、南を池田、花園、北は植木町、東は往来の激しい国道3号までと旧北部町西側の半分以上を占める大きな校区です。また校区の中心に井芹川が流れ自然に恵まれ、水田・畑作地帯が多く、第一次産業の従事者も多いですが、現在では後継者が減少しています。神楽等の伝統行事や老人会活動が行われています。

人口は令和7年10月現在で7,281人、高齢化率は30.6%。熊本市の27.7%を上回っています。旧国道3号沿いには、平成7年頃から宅地開発が行われ大型団地やマンションが建ち、徐々に人口が増加。そのために、旧住民と新住民の形態の違いで自治活動が難しい地区になっています。

地形の特徴として面積が広い事や、高低差がある事があげられます。また、熊本西環状線ができたものの、公共交通機関が十分でなく通院や買い物等の外出に不便さがあります。そのため、高齢になっても自家用車が手放せない状況があります。

【熊本市】



【西里校区】

面積：15.95k m²

人口：7,281人

世帯数：3,349世帯

(令和7年10月現在)

(2) 世帯の状況

	一般世帯									
	高齢単身世帯数+高齢夫婦世帯数									
	高齢単身世帯数						高齢夫婦世帯数			
					うち男	うち女				
熊本市	314,740	65,955	21.0%	34,219	10.9%	9,685	24,534	31,736	10.1%	
北区	55,050	12,983	23.6%	5,853	10.6%	1,596	4,257	7,130	13.0%	
ささえりあ北部	10,373	1,903	18.3%	776	7.5%	206	570	1,127	10.9%	
川上	3,819	659	17.3%	269	7.0%	84	185	390	10.2%	
西里	2,661	469	17.6%	185	7.0%	46	139	284	10.7%	
北部東	3,893	775	19.9%	322	8.3%	76	246	453	11.6%	

※平成27年国勢調査

(3) 人口及び介護認定者数の状況

熊本市・校区の人口及び要介護・要支援認定状況

	人口	高齢化率	高齢者人口(65歳以上)		介護(支援)認定者数		要支援者		
			うち、 75歳以上	認定率	要支援1	要支援2			
熊本市	729,125	27.7%	201,692	112,423	42,770	21.2%	12,761	6,280	6,481
北区	137,911	30.1%	41,444	23,990	9,057	21.9%	2,584	1,216	1,368
ささえりあ北部	28,418	27.0%	7,672	4,168	1,540	20.1%	375	148	227
川上	9,818	26.8%	2,632	1,429	498	18.9%	116	50	66
西里	7,281	30.6%	2,229	1,250	453	20.3%	112	43	69
北部東	11,319	24.8%	2,811	1,489	589	21.0%	147	55	92

人口は令和7年10月1日現在（市統計情報室より入手）、認定者数は令和7年10月31日現在（市高齢介護福祉課より入手）。

(4) 地域資源の状況

① 公共施設

名称	住所	連絡先
西里地域コミュニティセンター	碓川町 900	245-3707
北部公民館西里分館	下碓川 1798	245-3280
西里老人福祉センター	徳王町 870	352-2131

② 連携機関 ※近隣も含む

	名称	住所	連絡先
	北部まちづくりセンター	鹿子木町 66	245-2112
警察関係	熊本北合志警察署	飛田 4-10-19	341-0110
	川上交番	鹿子木町 149-2	245-0041
消防関係	熊本市北消防署	四方寄町 515-3	327-0119
銀行	肥後銀行（北部町支店）	西梶尾町 475-2	245-2008
	肥後銀行（池田支店）	池田 3-2-1	325-6610
	肥後銀行（須屋支店）	合志市須屋 1978-13	344-2201
	熊本銀行（菊南支店）	合志市須屋 672-1	345-1121
	JA 北部	鹿子木町 123	245-1133
郵便局	北部郵便局	下碓川町 476-2	245-0042
	碓川郵便局	碓川町 1118-2	245-2792
	上須屋郵便局	合志市須屋 1980-1	346-4326
	須屋郵便局	合志市須屋 673-4	343-2652
商工会	熊本市北部商工会 熊本市商工会連絡会連絡協議会	鹿子木町 151-1	245-0127

③ 災害時の指定避難所

名称	住所	連絡先
西里小学校	下碓川町 1784	245-0004
熊本市食品交流会館 (フードパル熊本内)	貢町 581-2	245-5630

(5) 地域活動状況

①地域行事・イベント情報等

地域行事・イベント名	開催時期情報等
たぐれウォーク	毎月第4日曜
グランドゴルフ大会	年数回
夏祭り in フードパル	8月
敬老会	9月
西里校区大運動会	10月
ふれあいフェスタ in ほくぶ	10月
井芹川大清掃	11月
駅伝・宣言マラソン大会	1月
西里・フードパル熊本 どんどや	1月
健康ウォーキング大会	3月

②ふれあいサロン等の活動

町内	対象地域	名称/呼称	実施日時	場所	主な活動内容
1	徳王	とくおう健康サロン	第4水曜 10:00~	公民館	講話・体操等 (第2水曜 10:10~ 公民館開放)
2	釜尾	釜尾サロン	年3回	公民館	講話・体操・花植え等
4	五丁中原	五丁中原 サロン	第3日曜 13:00~	公民館	屋外活動
5	古閑	古閑サロン	第3土曜 13:30~	憩いの 家	講話・体操・茶話会等
8	万楽寺	万楽寺いきいき 百歳くらぶ	毎週火曜 10:00~	公民館	いきいき百歳体操 茶話会等
10	田上	田上健生会	年1回	公民館	講話・体操等

13	田畑	田畑いきいき健康サロン	年4回	公民館	講話・体操等
14	豆尾	翔栄会健康教室	年3~4回 10:00~	公民館	講話・体操等
15	坂ノ下	坂ノ下健康サロン	毎月10日前後 夏季：9:30~ 冬季：14:30~	公民館	講話・体操等
16	フォレスト ーシ硯坂	硯坂・緑坂 いきいき健康サロン	第3火曜 10:00~	公民館	血圧測定・講話・ 体操等
18	グランディ ール緑坂				
19	小塚	小塚サロン	年1~2回	公民館	講話等
20	古市	古市サロン	第3木曜 10:00~	公民館	体操等
21	上古閑	上古閑健康サロン	第3月曜 10:00~	公民館	講話・体操等
22	赤水	赤水健康サロン	毎月15日前後 10:00~	赤水構造改 善センター (公民館)	体操等

③老人クラブ

町名	対象地域	老人会名	開催内容
1	徳王	徳王桜友の会	神社等清掃、友愛訪問、研修旅行等
2	釜尾	釜尾老人会	花植え、日帰り旅行等
6	立福寺	立福寺福寿会	研修会、グランドゴルフ、いこいの家・あじさい園の清掃、草刈、新年会等
7	太郎迫	太郎迫太新会	墓地等清掃、研修旅行、新年会等
8	万楽寺	万楽寺楽友会	観音堂等清掃、小学校交流どんどや等

9	北迫	北迫老人クラブ	保育園交流、交通安全教室等
10	田上	田上健生会	ホタル育成、校区行事参加、研修旅行、墓地・神社清掃等
13 20	田畑・古市	千歳会・ 古市・田畑	友愛訪問、公民館清掃、研修旅行、花植え、防犯パトロール等
14	豆尾	下硯川翔栄会	墓地等清掃、研修旅行、交通安全講習会、グランドゴルフ、花植え等
15	坂ノ下	坂ノ下明輝会	観音堂等清掃、研修旅行、保育園交流、文化祭、グランドゴルフ、花植え、新年会、自治会どんどこや、ホタル池清掃と鑑賞会等

④ グランドゴルフ、サークル活動等

町名	対象地域	名称／呼称	実施日時	場所	主な活動内容
1	徳王	グランドゴルフ同好会	毎週 月・水・金	グランドゴルフ練習場	グランドゴルフ
2	釜尾	釜尾自治会	年1回		パークゴルフ
5	古閑	パークゴルフ大会	年1回 11月の 第2日曜	扇田パークゴルフ場	パークゴルフ、懇親会
6	立福寺	グランドゴルフ愛好会	年間通して 午前・午後	立福寺グラウンド	グランドゴルフ、おしゃべり、交流試合
7	太郎迫	グランドゴルフ部	ほぼ毎日	太郎迫グラウンド	グランドゴルフ、交流試合等
8	万楽寺	グランドゴルフ会	月2回程度	万楽寺グラウンド	グランドゴルフ
10	田上	田上健生会	毎月第1・ 第3日曜	田上グランドゴルフ場	グランドゴルフ

14	豆尾	下硯川翔栄会	毎日	町内の広場	グランドゴルフ、試合
15	坂ノ下	坂ノ下グランドゴルフ協議会	毎週火・金	坂の下グラウンド	グランドゴルフ
16	フォレステージ硯坂	硯坂グランドゴルフ	毎週月・水・木・金 9:00~	昇立公園	グランドゴルフ、公園 清掃
18	グランディール緑坂				
19	小塚		年1回	パークゴルフ場	パークゴルフ
23	桑鶴	元気塾	毎月 第3土曜	徳正寺門徒会館	DSストレッチ (女性のみ)

⑤ 地域団体の組織活動状況

会議等の名称	構成	開催時期等
西里校区民生委員・児童委員定例会	西里校区民生委員・児童委員	第3火曜
西里校区自治協議会運営委員会	西里校区自治会、校区社協、青少年健全育成協議会、公民館、防犯協会など	奇数月 25日頃
西里・川上・北部東校区社協ブロック会議	校区社協長・自治連会長・市社協・北区保健子ども課・障がい者相談支援センター、地域包括支援センター など	4月・7月・10月・1月の 第3火曜
すいれん会議	西里校区子育てネットワーク 児童委員・北区保健子ども課・西里小五丁保育園・西里保育園	奇数月 第2又は 第3水曜

⑥ ボランティア情報

ボランティア団体名	主な活動内容	事務局情報等
すみれの会	手話教室等	毎週火曜午前 西里コミセン
食生活改善推進員	食生活改善推進活動 地域の活動への支援 ・すこやか伝達講習の開催 ・低栄養予防いきいき講座の開催	北区 保健こども課
8020 推進員	8020 推進。口の体操等口腔に関し指導等 ・小学校・幼稚園・保育園への歯磨き支援 ・健康づくりイベントへの参加 ・健康劇による歯磨きの周知講座等	北区 保健こども課
生きいきサロンサポーター	健康体操等公民館・老人会等の活動の支援等	西里校区 社会福祉協議会
熊本市消防団 74 分団 熊本市消防団 68 分団	火災予防への啓蒙活動 寸劇や太鼓の演奏や掲示物の展示 火災予防に為用具（火災警報器への設置の為の支援） 心肺蘇生法の講習会開催等	

⑦地域の医療・介護関係者の連携会議・勉強会等

会議等の名称	主催者・目的・内容・構成等	開催時期等
北2連絡会	<p>【主催】北2連絡会</p> <p>【目的】介護支援専門員間のネットワーク構築、スキルアップ等</p> <p>【内容】情報交換やケアプラン作成、医療介護連携に関する事等</p> <p>【構成】北2管内居宅介護支援事業所、地域包括支援センター・北区福祉課</p>	年3回
北2事例検討会	<p>【主催】北2地域包括支援センター</p> <p>【目的】専門性の向上等</p> <p>【内容】事例検討等</p> <p>【構成】北2管内居宅介護支援事業所、地域包括支援センター</p>	年3回
小規模多機能・グループホーム等運営推進会議	<p>【主催】小規模多機能及びグループホーム等</p> <p>【目的】利用者の抱え込み防止・サービスの質の向上・情報交換・ネットワーク構築</p> <p>【内容】運営状況の報告、情報交換等</p> <p>【構成】施設職員・民生委員・自治会長・老人会長・家族・地域包括支援センター等</p>	事業所ごと 2ヶ月に一回
北区地域包括支援センター連絡会	<p>【主催】北区役所管内地域包括支援センター連絡会</p> <p>【目的】各包括の実績、活動報告及び共有各部会の活動状況の報告、外部機関との折衝等</p> <p>【構成】北区地域包括支援センター管理者等、北区福祉課等</p>	隔月
北区主任ケアマネネットワークの会	<p>【目的】高齢者や障がいのある方が、いつまでも住み慣れた地域で支えあいながら生きがいをもって暮らしていける様に、支援体制の充実に取り組む事</p> <p>【構成】北区地域包括支援センター主任ケアマネジャー、居宅介護支援事業所の主任ケアマネジャー、北区福祉課</p> <p>【内容】認知症支援部会、ケアマネ支援部会、社会資源部会、多職種連携部会に分かれ研修会等を開催。</p>	年3~4回

北区看護職能部会	<p>【内容】 職員のスキルアップ及び情報共有、行政保健師と地域包括支援センター間の連携、研修会の企画・開催等</p> <p>【構成】 北区地域包括支援センターの保健師、看護師</p>	隔月
北区権利擁護委員会	<p>【目的】 権利擁護の啓発及び推進、職員のスキルアップ及び情報共有、行政と包括間の権利擁護に関する対応体制の構築、医療、介護事業所とのネットワーク構築等</p> <p>【内容】 事例検討、事業所や市民向け研修会の企画・開催等</p> <p>【構成】 北区地域包括支援センター社会福祉士、北区福祉課、障がい者相談支援センター</p>	隔月
北区生活支援コーディネーター連絡会	<p>【内容】 職員のスキルアップ及び情報共有等</p> <p>【構成】 北区地域包括支援センターの生活支援コーディネーター等</p>	隔月
自立支援型地域ケア会議連絡会	<p>【主催】 地域包括支援センター</p> <p>【目的】 自立支援型地域ケア会議で求められる視点や支援の考え方を共有し、支援の質の向上と専門職としてのスキルアップを図ることを目的とする</p> <p>【構成】 北区地域包括支援センター、北区福祉課</p>	
地域ケア会議	<p>【主催】 地域包括支援センター</p> <p>【目的】 ①介護支援専門員の、高齢者の自立支援に資するケアマネジメントの支援 ④ 高齢者の実態把握や課題解決のための地域包括支援ネットワークの構築 ⑤ 地域課題の把握</p> <p>【構成】 地域住民、ケースに係わる関係機関、行政、オブザーバー、地域包括支援センター等</p>	<p>自立支援型：年 12 事例程度</p> <p>課題解決型：随時</p>
北部地域包括まちづくり支援会議	<p>【主催】 北部まちづくりセンター</p> <p>【目的】 専門性をもった職員がお互いに情報共有をしながら地域課題に対し検討し課題解決に向け連携し取り組む。</p> <p>【構成】 北部まちづくりセンター、北区総務企画課、北区福祉課、北区保健子ども課、北区保護課、障がい者相談支援センター、地域包括支援センター、等</p>	随時

2. 地域における支えあい推進のための課題整理と今後の方向性

【高齢化の状況】西里校区

人口	65歳以上人口 (うち75歳以上)	高齢化率	要介護・要支援 認定者数	要介護認定率
7,281人	2,229人 (1,250人)	30.6%	453人	20.3%

人口は令和7年10月1日現在（市統計情報室より入手）、認定者数は令和7年10月31日現在（市高齢介護福祉課より入手）

（1）健康づくり、介護予防、孤立防止

【現状と課題】

- ・市平均と比較して高齢化率が高い
- ・通いの場がない町内や、開催頻度が少ない地域がある
- ・通いの場の存在や開催情報が十分に周知されておらず、認知度が低い
- ・参加者は女性や80歳以上が中心で、参加率は約1割と低く固定化している
- ・会場までの移動が困難な人や参加機会を失う人も少なくない
- ・運動習慣があっても交流のない高齢者が増え、孤立が懸念される
- ・世話役の負担感や担い手不足により、活動継続が難しくなっている

【今後の方向性】

身近な場所で継続して参加できる活動を広げ、健康づくりと孤立防止を推進するとともに、担い手の負担軽減と支援体制の強化を図る

- ・医療・介護事業所、大学等と連携し、通いの場の継続支援を行う
- ・公民館、介護事業所、オンライン等の社会資源や、農業・ものづくり等の興味関心を活かした多様な通いの場づくりを進める
- ・食生活改善推進員等と連携し、食や健康への関心を高め参加促進につなげる
- ・体力測定会の実施など、自身の健康状態を知るきっかけづくりを行う
- ・サロン支援部会や校区社協によるサポーター登録・派遣等により、世話役の負担軽減と活動支援を行う
- ・介護予防サポーターや地域役員、サロン間の交流機会を設け、活動の活性化と担い手育成を図る
- ・通いの場のない町内の意向把握を行い、場の創設に向けた支援を行う
- ・健康まちづくり活動や健康アンケート等を通じ、健康意識の向上を図る
- ・生活習慣病予防やフレイル予防の啓発を地域活動や民生委員等と連携して行う
- ・自宅でも介護予防に取り組めるよう、情報提供や体操DVD等の活用を促す

(2) 認知症の人とその家族への支援活動

【現状と課題】

- ・高齢化に伴い認知症高齢者の増加が見込まれる
- ・独居高齢者では、緊急時や認知症発症時のキーパーソン不明・不在のケースが増加
- ・認知症の正しい理解が地域全体に十分浸透しておらず、早期相談につながりにくい状況がある

【今後の方向性】

認知症になっても住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、認知症への正しい理解を広げ地域で自然に支え合える体制づくりを進める

- ・地域、学校等で認知症サポーター養成講座を実施し、多世代への理解を促進する
- ・養成講座修了者が地域活動や見守りの場で活躍できる機会づくりを行う
- ・熊本市認知症高齢者等見守り SOS ネットワーク事業の周知と活用を進める
- ・福祉協力隊、自治会、近隣住民、介護事業所と連携し、日常的な見守り体制を整える
- ・ケアマネジャー等専門職と連携し、早期発見・早期支援につなげる
- ・家族介護者のつどい等を関係機関・ボランティアと協働で実施する
- ・認知症理解、虐待予防、人生会議の普及啓発を地域活動の中で行う

(3) 担い手、支えて不足

【現状と課題】

- ・町内活動やサロン活動の担い手が不足し、地域役員等の負担が大きい
- ・地域への関心の低下により、新たな担い手確保が難しい

【今後の方向性】

無理のない関わり方で地域とつながり、「役に立ててよかった」と感じられる担い手づくりを進める

- ・校区社協福祉推進委員会の福祉協力隊を中心に、民生委員・女性消防団等と連携し、見守りや防災時の連絡体制づくりを進める
- ・得意なこと・できる範囲で関われる「生きいきサロンサポーター」等の仕組みを活用する
- ・民生委員経験者など地域に関わりの深い人材に、福祉協力員としての協力を働きかける
- ・熊本市介護保険サポーターポイント事業の周知や、サロン支援内容の紹介を通じて、ボランティア意欲のある人材を掘り起こす
- ・介護予防サポーターの育成と、市のマッチング事業の活用により、地域活動や通いの場支援につなげる
- ・小中学校や大学で認知症・障がい理解の講座を実施し、将来の担い手や理解者を育てる
- ・若者が参加しやすいイベントや企画を取り入れ、多世代の関わりを促す

(4) 日常生活の困りごとへの支援

【現状と課題】

- 高齢化や単身世帯の増加により、見守り・ゴミ出し・移動手段等の生活支援ニーズが増加している
- 免許返納後の閉じこもりや、高齢による判断力低下後も運転を継続するケースがみられる
- 移動販売や配食サービスが少なく、買い物に不便を感じる住民がいる
- 災害時に配慮が必要な高齢者の把握が十分でない
- 回覧板が届かないなど、情報が行き届かない世帯がある

【今後の方向性】

地域の必要な情報を分かりやすく届けるとともに、住民同士の支え合いと関係機関の連携により生活を支える体制づくりを進める

- 買い物や通院など生活移動に関する課題について、地域・民間企業・関係機関と協議する
- 移動販売車や配食サービス等の情報を整理し、住民が利用しやすい形で提供する
- 将来の買い物手段の一つとして、まちづくりセンターのスマホ講座等の活用を周知する
- 熊本市住民主体の地域支え合い型サービスの周知を行い、地域での支え合い意識を高める
- 熊本市災害時要援護者登録促進により、支援が必要な住民の把握を進める
- 高齢者の運転に関する不安について、行政や警察等の関係機関と連携し安全確保に努める
- 民生委員と地域役員が連携し、見守りや情報共有の体制づくりを進める
- 介護予防サポーターのマッチング事業を活用し、見守りや生活支援など個別の支援につなげる